研究報告

日中民事訴訟法研究会
中国民事訴訟法の現在問題

本　間　靖　規

はじめに

2012年1月21日（土）、名古屋大学において、西安西北政法大学の4名の教授を迎えて、中国における近時の民事訴訟法の動向をテーマに民事訴訟法シンポジウムが行われた。非常に興味深い報告がなされ、またこれに基づいて活発な討論が行われた。以下に当日報告された3名の中国側報告者（董少謀教授、趙旭東教授、易萍教授）の報告内容を掲載する。なお、各報告の翻訳ならびに当日の討論の通訳は、張英氏（上海華東政法大学客員研究員）と張瑞輝氏（名古屋大学大学院法学研究科博士後期課程）にお願いした。